

広報

ふじ

平成19年

11 | 20 No.929

もくじ

- ② 世論調査結果報告
- ⑧ 職員の給与などを公表します
- ⑩ 年末の交通安全県民運動
- ⑪ 10月のできごと
- ⑫ 暮らしのたより
- ⑬ 12月のカレンダー

11月4日 商工フェア (中央公園)

おしえてコフレふじ ☎ 53-1111

皆さんの声で 健康なまちづくり!

平成19年度 第36回 世論調査結果報告

テーマ

「スポーツ」・「食育」について

市は、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させるために、毎年世論調査を実施しています。その結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

◆調査の概要

対象 市内在住の満20歳以上の男女3,000人

抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出

調査期間 平成19年 6月15日～30日

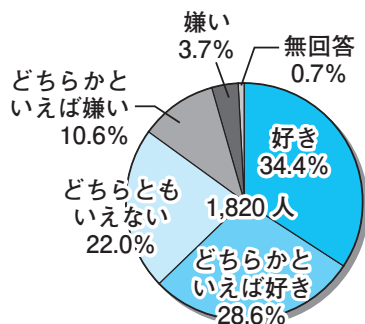
調査方法 郵送調査

有効回収数(率) 1,820人(60.7%)

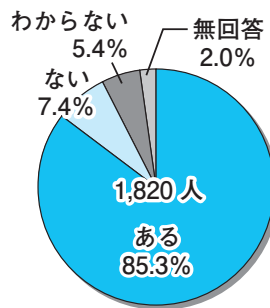
※調査結果の比率は百分率で表示し、小数点第2位を四捨五入してありますので、合計が100%にならない場合があります。

スポーツや運動の好き嫌いとは必要性

あなたはスポーツや運動をすることが好きですか？それとも嫌いですか？



あなたは、ふだんもっとスポーツや運動をすることが必要であると感じることがありますか？



あなたが、現在行っているスポーツや運動は何ですか？(複数回答)

【上位5項目】

1位	ウォーキング	41.9%
※すべての年代において最も多い。		
2位	軽体操	13.8%
3位	ゴルフ	9.4%
4位	サイクリング	8.5%
5位	登山、ハイキング	8.0%

★3人に2人がスポーツや運動が好き

スポーツや運動が「好き」という人が最も多く34.4%、「どちらかといえば好き」という人も28.6%に達し、合わせて63.0%の人がスポーツや運動をすることが「好き」となっています。

また、そのうちスポーツや運動をすることが「好き」という男性が42.8%に対し、女性が27.3%で、男性の方が15.5%上回っています。

★8割以上がスポーツや運動の必要性を感じる

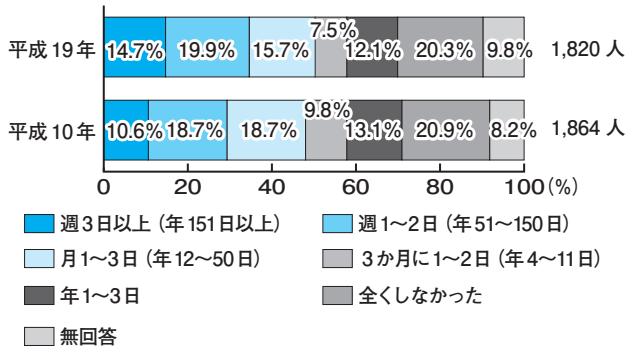
スポーツや運動をすることが必要であると感じることが「ある」と回答した人が85.3%となっています。

テーマ

「スポーツ」に関する

この1年間、スポーツや運動を行った頻度、利用したスポーツ公共施設

あなたは、この1年間でスポーツや運動をどのくらい行いましたか？



★約7割以上の方が年に1日以上はスポーツや運動をしている

この1年間に、1日以上スポーツや運動をした人を合わせると、約7割以上となります。

平成10年の調査と比較すると、スポーツや運動をした人の割合はほぼ同じ割合となっていますが、「週3日以上」と回答した人の割合はやや増加しています。

あなたは、この1年間に市内の公共のスポーツ施設を利用したことがありますか？（複数回答）

★約半数の人が市内の公共スポーツ施設を利用

この1年間に、「市内の公共スポーツ施設は利用したことはない」と回答した人が30.6%であるのに対し、約半数の人が「市内の公共スポーツ施設を利用したことがある」と回答しています。

また、市内の公共スポーツ施設でこの1年間に利用の多かった施設は、次のとおりです。

【上位5項目】

1位	富士総合運動公園温水プール	13.9%
2位	富士マリンプール	10.5%
3位	学校の体育館	10.4%
4位	学校の運動場	9.7%
5位	富士川緑地 スポーツ広場 自由広場	8.4%

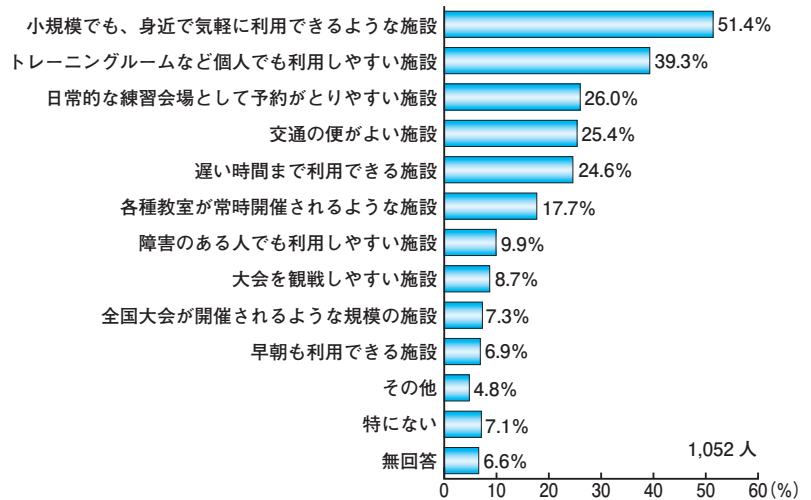
公共のスポーツ施設として望むこと

今後、公共のスポーツ施設に対してどのようなことを望みますか？（複数回答）

★半数以上の方が「小規模でも、気軽に利用できるような公共のスポーツ施設」を望む

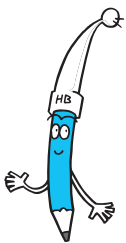
公共のスポーツ施設に望むことは、「小規模でも、身近で気軽に利用できるような施設」が51.4%と最も多く、半数を超えています。次いで、「トレーニングルームなど個人でも利用しやすい施設」が39.3%という順になっています。

年代別に見ると、20代・30代では、「トレーニングルームなど個人でも利用しやすい施設」が最も多く、40代以上では「小規模でも、身近で気軽に利用できるような施設」が最も多くなっています。



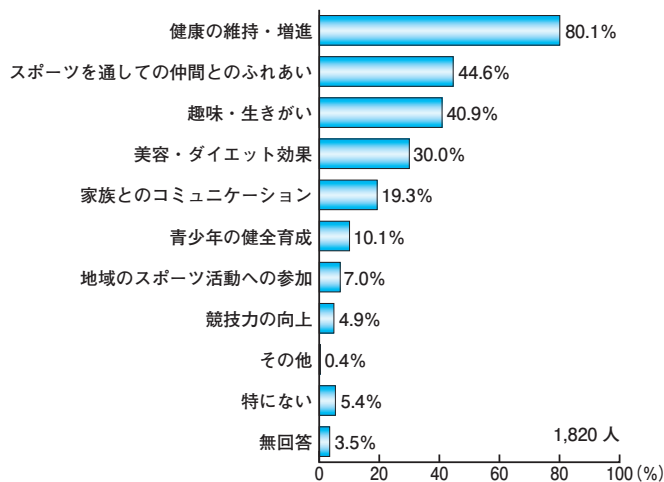
●自由意見（一部抜粋）

- ◇土・日曜日に安く利用できる施設があれば、コミュニケーションの場にも使えて、地域の雰囲気もよくなると思います。（20代・男性）
- ◇子どもと高齢者が、一緒に運動できる公園・スポーツ広場が、各地区にあるといい環境になると思います。（70代以上・男性）
- ◇健康増進と言う割には、スポーツ施設がない。（60代・男性）
- ◇交通の便などを考慮した屋内外の施設が必要。（50代・女性）
- ◇行事があつて参加したいとき、高齢者や障害のある人は、その施設が遠方であると参加できない。（70代以上・女性）
- ◇駐車場があいていないので、施設の利用をあきらめるときがあります。（30代・男性）
- ◇お金をかけて施設をつくるのではなく、今あるものをもっと気軽に使えるようにしてほしい。（30代・女性）
- ◇自分ではまめに動かないので、健康維持のためにも、市などでスポーツ教室を開いて、きっかけをつくってほしい。（40代・女性）
- ◇幼い子どもを持つ親としては、スポーツを楽しむ時間がなかなかとれません。講座・教室などに託児までつけてくれると大変うれいです。（30代・女性）



スポーツに期待すること

Q あなたが、スポーツに期待することは何ですか？
(複数回答)



★ 8割以上の方がスポーツに「健康の維持・増進」を期待

スポーツに期待することは、「健康の維持・増進」が80.1%と最も多く、次いで「スポーツを通しての仲間とのふれあい」が44.6%、「趣味・生きがい」が40.9%、「美容・ダイエット効果」が30.0%などの順になっています。

身近で利用しやすい公共施設であってほしい！



市内の体育館で新体操などの指導をしている
寺田 江身子さん
(体育指導委員・宮島)

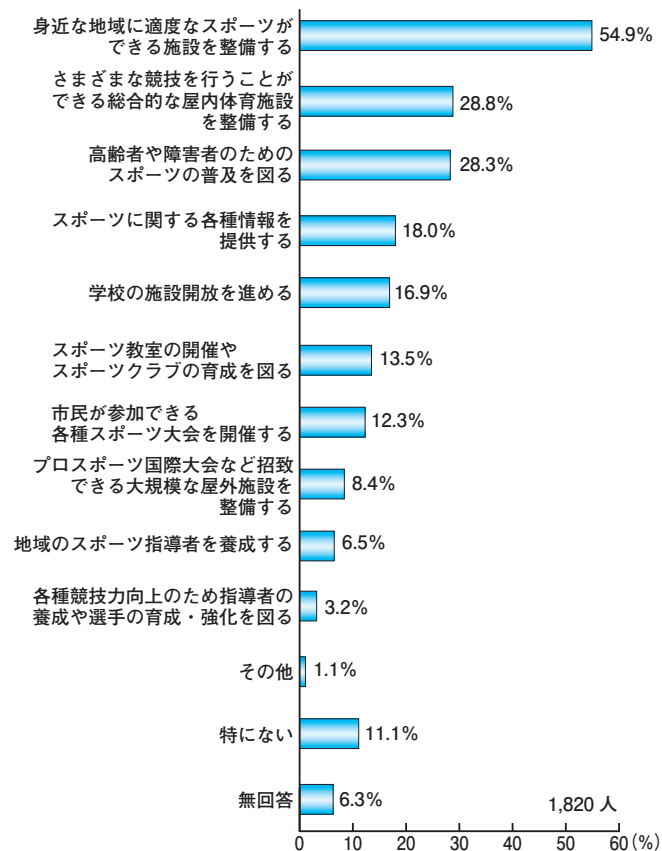
私は、よく市立富士体育館や学校の体育館を利用しています。新体操の指導は、10年くらい前に地元地区から始めましたが、現在では、市内数か所の体育館を利用することで、新体操人口の増加、普及を行っています。

真夏に子どもたちの熱中症対策のため、体育館内に空調設備を設置したり、駐車場のスペースを拡張したりしてもらえると、さらに利用しやすくなると思います。

今後、公共スポーツ施設が、子育てに大変な世代などいつでも気軽に利用できるような施設になって、皆さんの健康増進につながっていくといいですね。

今後、必要と思われるスポーツ振興施策

Q 今後、スポーツや運動をするために、どのようなスポーツ振興施策が必要だと思いますか？
(複数回答)



★半数以上の方が「身近な地域に適度なスポーツができる施設を整備する」ことが必要という回答

スポーツの振興のために必要な施策は、「身近な地域に適度なスポーツができる施設を整備する」という意見が54.9%と最も多くなっています。次いで「さまざまな競技を行うことができる総合的な屋内体育施設を整備する」が28.8%、「高齢者や障害者のためのスポーツの普及を図る」が28.3%などの順になっています。

●自由意見（一部抜粋）

◇私はアルティメットを始めて4年目になります。現在富士市では、全国大会を開催していますが、もっと市民が関心を持ち、プレーできるようにアピールできれば、真のアルティメットの聖地に富士市がなれると思います。

◇スポーツを身近なものにするため、子どもや大人も楽しめるような指導ができる指導者を、若い世代の中から育成していくことが必要だと感じています。（40代・女性）



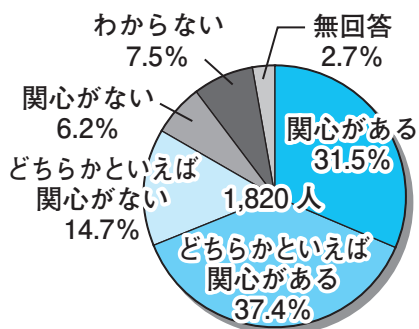
「食育」とは…？

私たち人間が生きていくために「食」は欠かせないものです。さまざまな経験を通じて、「食」に関する知識と、「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践することができる人間を育てることを「食育」と言います。

市は、子どもから高齢者までみんなで食育に参加すること、さまざまな体験活動を通じて自然に食への理解を深めることなどを中心に、今後「食育」を推進していきます。

食育への関心

あなたは、「食育」に関心がありますか？

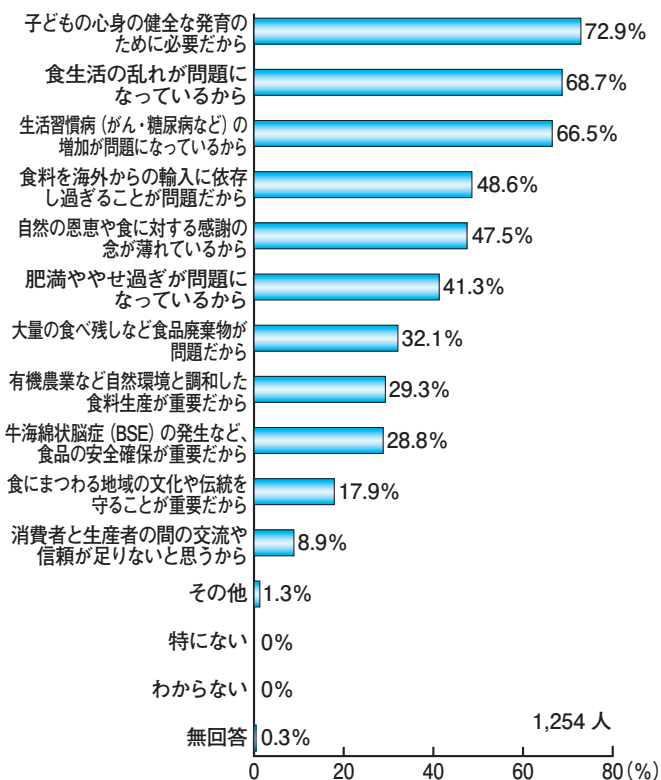


★約7割の人が「食育」に関心がある

「食育」については、「どちらかといえば関心がある」という人が37.4%と最も多く、「関心がある」という人の31.5%を合わせると、約7割の人が関心を持っています。

年代別に見ると、50代以下では「どちらかといえば関心がある」が最も多く、60代以上では「関心がある」が最も多くなっています。

あなたが、「食育」に関心がある理由は何ですか？
(複数回答)



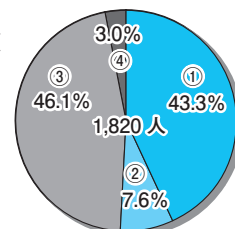
★「食育」に関心がある理由として「子どもの心身の健全な発育のために必要だから」が最も多い

「食育」に関心がある理由は、「子どもの心身の健全な発育のために必要だから」という回答が72.9%と最も多く、次いで「食生活の乱れが問題になっているから」が68.7%、「生活習慣病(がん・糖尿病など)の増加が問題になっているから」が66.5%と続き、これら上位3項目が特に多くなっています。

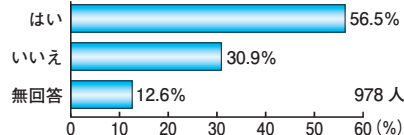
過去3年間の「農業体験」の有無

あなたは、過去3年間に「農業体験」をしたことがありますか？

- ① 家庭菜園や鉢植え栽培などで育て、収穫までしたことがある
- ② 収穫体験など部分的にしたことがある
- ③ したことがない
- ④ 無回答



②・③と回答した人で、家庭菜園などで育て、収穫までしてみたいと思いますか？



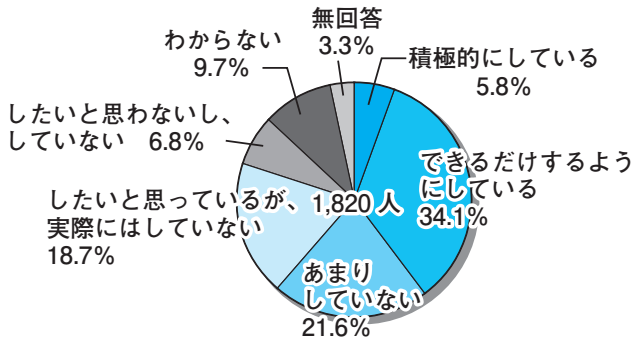
★半数以上の人々が、栽培から収穫までを通じた農業体験をしたことがない

この3年間の農業体験については、①「家庭菜園や鉢植え栽培などで育て、収穫までしたことがある」という人が、43.3%で、②「収穫体験など部分的にしたことがある」という人が7.6%、③「したことがない」という人が46.1%となっています。

また、上記②・③と答えた人のうち、「家庭菜園や鉢植えなどで育て、収穫までしてみたい」と答えた人が半数以上となっています。

具体的な「食育」に関する活動・行動

あなたは日ごろから、健全な食生活を行うために「食育」に関する何らかの活動や行動をしていますか？



★「食育」を実践しているのは約4割

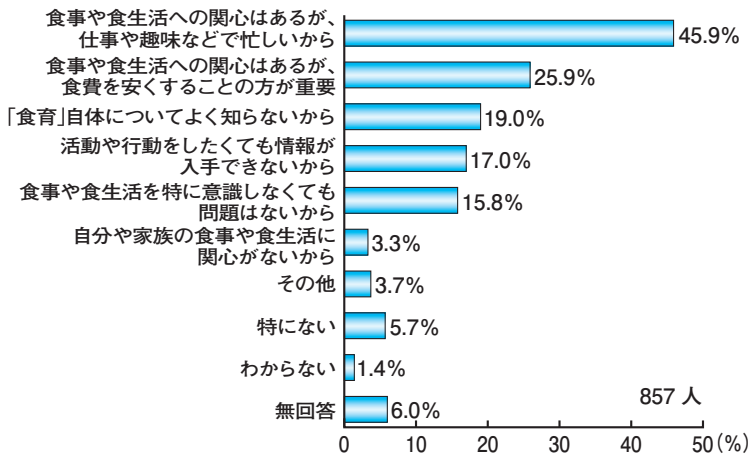
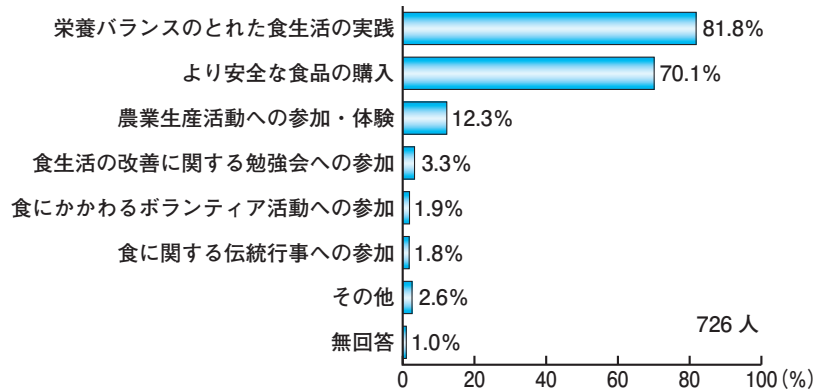
「食育」に関する活動や行動を、「できるだけするようにしている」と答えた人が34.1%と最も多く、「積極的にしている」の5.8%と合わせると、約4割の人が「食育」を実践しています。

性別に見ると、食育を実践している女性が47.6%なのに対し、男性が30.8%とやや割合が低くなっています。

具体的にどのような活動や行動をしていますか？（複数回答）

★ほとんどの人が「栄養バランスのとれた食生活の実践」と「より安全な食品の購入」と回答

「食育」に関する具体的な活動や行動は、「栄養バランスのとれた食生活の実践」が81.8%と最も多く、次いで「より安全な食品の購入」が70.1%と続き、上位2項目の割合が圧倒的に多くなっています。



あなたが「食育」に関する活動や行動をしない理由は何ですか？（複数回答）

★「忙しいから」が最も多い

「食育」に関する活動や行動をしない理由は、「食事や食生活への関心はあるが、趣味や仕事などで忙しいから」が45.9%と最も多くなっています。次いで「食事や食生活への関心はあるが、食費を安くすることの方が重要」が25.9%、「食育自体についてよく知らないから」が19.0%などと続いています。

- ◆小・中学校全校に給食施設があり、子どもたちに温かい給食が提供できることは素晴らしいことです。
ぜひ続けてください。(30代・女性)
- ◆小学校では、子どもたちが育てたものを給食の材料の一部として活用するなど、食について工夫をしていただき感謝しています。子どもたちの意識を高めることが、家庭の意識を高めることにつながると思います。(40代・女性)
- ◆食事に関しては、安全なものをとるのには確かです。(40代・女性)
- ◆子どもたちのために「食生活」はとて大切だと思いますが、現実には、家計が苦しく食費を減らしたり、仕事に追われつくる時間がなかったり、いつも胸が痛みます。(30代・女性)
- ◆私は仕事で手いっぱいですが、食育は、企業への働きかけを行っていくべきではないかと思っています。(40代・男性)
- ◆一人暮らしで自炊をするようになって、バランスのよい食事をするこの大変さを知った。(20代・男性)
- ◆みんながむだをなくすよう家族で話し合い、子どもたちには農作業の大変さなどを体験させた方がよいと思う。(60代・女性)

●自由意見（一部抜粋）



富士市食育推進計画策定委員会委員長 福祉保健部長
井出 哲夫

市は現在、食育推進計画を策定しています。「食」は、私たちが生きる上での基本です。しかし、食の安全や食の

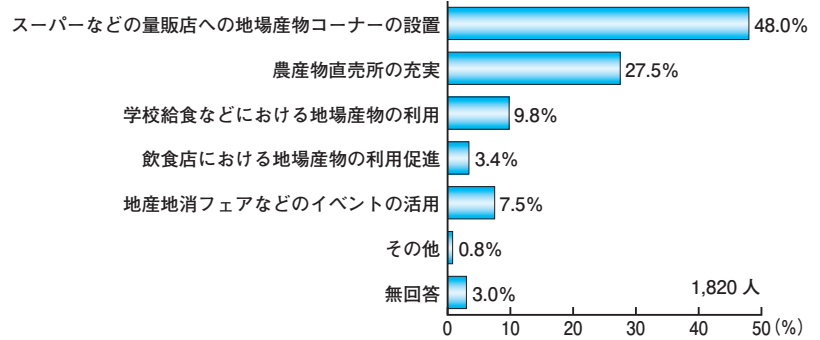
皆さんの声を生かした、「食育」を推進していきます！

海外への依存、食を大切にしている心の欠如など、「食」をめぐるさまざまな問題が生じています。こうした中で、「食」を個人や家庭だけの問題でなく、社会全体の問題としてとらえた食育の推進が求められています。今回の世論調査では、多くのご意見をいただき、食育に対する皆さんの関心の高さがうかがわれました。今後、市民生活に根差した食育推進計画の策定に当たり、皆さんの声を生かしていきます。

地産地消を推進するために効果的な方法

Q 地産地消を推進するためには、どのような方法が効果的だと思いますか？（複数回答）

※地産地消とは、「地場生産—地場消費」を略した言葉で、地域で生産された物を地域で消費することをいいます。食料に対する安全志向の高まりを背景とした、消費者と生産者の相互理解を深める取り組みの一つです。



★地産地消の推進のため「スーパーなどの量販店への地場産物コーナーの設置」を挙げる声が多い

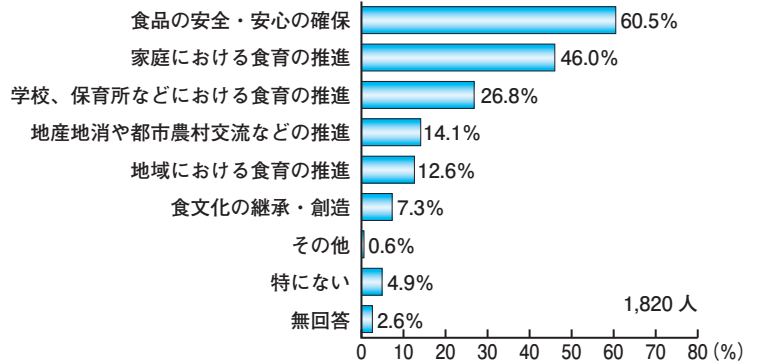
地産地消を推進するための効果的な方法については、「スーパーなどの量販店への地場産物コーナーの設置」という回答が48.0%と最も多く、次いで「農産物直売所の充実」が27.5%、「学校給食などにおける地場産物の利用」が9.8%と続いています。

富士市の食育について求める取り組み

Q 今後の富士市における「食育」への取り組みについて、あなたが求めるものはどのようなことですか？（複数回答）

★「食品の安全・安心の確保」「家庭における食育の推進」への取り組みを求めている

今後の富士市における「食育」への取り組みについて求めるものは、「食品の安全・安心の確保」が60.5%と最も多く、次いで「家庭における食育の推進」が46.0%、「学校、保育所などにおける食育の推進」が26.8%と続いています。



世論調査に関する問い合わせ
広報広聴課
 ☎ (55) 2700
 ☎ (51) 1456
 E kouhou@div.city.fuji-shizuoka.jp
 shizuoka.jp

http://fujishi.jp/cityhall/soumu-b/kouhou/yoron/

◇地域で生産されたものは安全性が高いと思います、できるだけ購入しています。(70代以上・不明)

◇地産地消がベストだと思います。食品の安全性を問われている今、生産者がはつきりとわかる方が安心します。(50代・男性)

◇食の情報が多過ぎるから惑わされている。何が自分にとって必要なのか見きわめる能力を持てるように、食育の教育が大切だと思う。(30代・女性)

◇今回のアンケートにより、食育について興味を持ちました。今後は食育について、もっと真剣に取り組みたいと思います。(40代・男性)

給与などの状況

平均給料月額、平均年齢 (平成19.4.1現在)

一般行政職	35万5,700円 (42.4歳)
技能労務職	32万4,500円 (43.5歳)

一般行政職は、一般行政事務に従事する事務・技術職員をいい、技能労務職は清掃業務員・給食調理員などをいいます。

人件費の状況 (平成18年度普通会計決算)

歳出総額(A)	725億2,039万2,000円
人件費(B)	146億7,165万4,000円
人件費の比率(B/A)	20.2%
平成17年度の人件費の比率	21.2%

普通会計の人件費には、市長や議員などに支給される給料・報酬などを含んでいます。

職員給与費の状況 (平成19年度普通会計予算)

職員数(A)	1,614人	
給与費	給料	67億7,214万7,000円
	職員手当	17億 322万9,000円
	期末勤勉手当	29億1,630万 円
	合計(B)	113億9,167万6,000円
1人当たりの給与費(B/A)	705万8,000円	

職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手当は含まれていません。

退職手当の状況 (平成18年度普通会計決算)

区分	富士市			国	
	自己都合退職	勸奨退職	定年退職	自己都合退職	勸奨・定年退職
勤続20年	21.0 月分	27.3 月分	23.5 月分	30.55月分	
25年	33.75月分	42.12月分	33.5 月分	41.34月分	
35年	47.5 月分	59.28月分	47.5 月分	59.28月分	
最高限度	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分	
1人当たりの平均金額	469万 5,000円	2,603万 7,000円	2,809万 9,000円	—	
平均年齢	33.1歳	57歳	60歳	—	

勸奨退職の場合は、国と同じく定年前早期退職特別措置(2~20%加算)があります。

一般行政職の級別職員数などの状況

(平成19.4.1現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	合計
標準的な職務	主事補 技師補	主事 技師	首席主事 首席技師	主査	主幹	統括主幹 参事補	課長 参事	課長	部長	
職員数(男)	38人 (27人)	129人 (95人)	135人 (102人)	222人 (150人)	102人 (87人)	115人 (105人)	112人 (109人)	16人 (16人)	12人 (12人)	881人
(女)	(11人)	(34人)	(33人)	(72人)	(15人)	(10人)	(3人)	(0人)	(0人)	
構成比	4.3%	14.6%	15.3%	25.2%	11.6%	13.1%	12.7%	1.8%	1.4%	100.0%

市民の皆さんが将来にわたって真の豊かさを享受でき、誇りを持てる「豊かな人生を謳歌できる都市、富士市」の実現を目指して、富士市では約2280人の職員が各分野で働いています。

市民の皆さんに一層のご理解をいただけるよう、支給される給与や人事に関する仕事について公表します。なお、富士市ホームページでも、詳しい情報をごらんになれます。

職員給与などを公表します

人事行政の運営状況

職員の初任給の状況 (平成19.4.1現在)

		富士市	国
一般行政職	大学卒	17万6,800円	I種 17万9,200円 II種 17万 200円
	高校卒	14万2,800円	III種 13万8,400円
技能労務職	高校卒	14万2,800円	13万5,600円

特別職の給料・報酬の状況

(月額は平成8.1.1改定)

区分	月額	期末手当
給料	市長 100万 円	6月期 2.125月分 12月期 2.325月分 計 4.45 月分 (役職加算20%)
	副市長 81万 円	
報酬	議長 63万 円	
	副議長 56万5,000円	
	議員 50万 円	

経験年数別・学歴別平均給料月額

(平成19.4.1現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	27万4,865円	33万4,235円	38万4,180円
	高校卒	23万5,700円	29万2,967円	36万9,700円
技能労務職	高校卒	20万5,000円	26万 596円	32万4,700円



定員の状況

(単位：人 各年4.1現在)

部門 区分	一般行政部門										特別行政部門			公営企業等部門					合計
	議会	総務企画	税務	民生	衛生	労働	農林水産	商工	土木	小計	教育	消防	小計	病院	水道	下水道	その他	小計	
職員数	H18 12	206	84	308	178	4	38	21	196	1,047	324	265	589	522	44	46	62	674	2,310
	H19 12	209	84	301	168	4	38	21	189	1,026	320	265	585	514	43	48	66	671	2,282
差引	0	3	0	△7	△10	0	0	0	△7	△21	△4	0	△4	△8	△1	2	4	△3	△28

職員数は市長や副市長などの特別職以外の職員数であり、休職者や派遣職員などを含み、臨時及び非常勤職員を除いてあります。

福利厚生

定期健康診断の状況 (平成18年度)

区分	市長部局	教育委員会	中央病院	計
対象者	1,375人	251人	519人	2,145人
受診者	1,364人	247人	502人	2,113人
受診率	99.2%	98.4%	96.7%	98.5%

公務災害などの認定状況 (平成18年度)

区分	市長部局	教育委員会	中央病院	計
公務災害	5件	2件	22件	29件
通勤災害	0件	0件	0件	0件
計	5件	2件	22件	29件

その他の主な福利厚生事業

●ライフプラン事業

職員の生涯生活設計(ライフプラン)の意識啓発を図るため、58歳を対象に「退職準備型」、50歳を対象に「生涯生活充実型」、30～40歳代を対象に「生活創造型」のセミナーを開催しました。

●被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服などの被服貸与を行いました。

●職員互助会の運営

職員の福利厚生事業を実施する職員互助会は、職員の会費と市の助成金で運営されています。

職員互助会助成金 6,090万6,747円 (平成18年度実績額)

※平成18年度から互助会事業の一部廃止などを行い、公費助成を給料の1,000分の6から1,000分の5に減額しています。

公平委員会

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。

富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置しています。

公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項により、おおむね次のように定められています。

- 職員の給与や勤務時間、そのほかの勤務条件に関する要求を審査・判定し、必要な措置をとること
- 職員に対する不利益な処分についての不服申し立てに対する議決や決定をすること
- 職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務の状況 (平成18年度)

業務の種類	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申し立ての状況	0件

研修

(平成18年度)

区分	対象職員・人数	主な内容
基本研修	新規採用職員、昇任者など 951人	政策形成研修、マネジメントに関する研修など
専門・特別研修	受講希望者など2,291人	法律講座、講演会など
派遣研修	専門知識・技能の習得を要する職員 107人	市町村アカデミーなどの外部研修機関へ派遣
海外調査研究	2人	先進事例の調査研究
自己啓発支援	145人、14グループ	通信研修、自主研究

問い合わせ 人事課

☎55-2711 (人事)、☎55-2712 (給与)、
☎55-2713 (福利厚生)、☎55-2714 (研修)
FAX 53-6669
✉ jinji@div.city.fuji.shizuoka.jp
HP <http://fujishi.jp/cityhall/soumu-b/jinji/>

12月15日(土)～31日(月) 年末の交通安全県民運動

～安全は ^{みづか} 自ら うちから 地域から～

「交通安全県民運動」は、人命尊重を基本理念として、市民の皆さんに交通ルールの遵守と正しい交通マナーを習慣づけてもらうことを目的に行っている運動です。
特に何かと慌ただしい年末は、交通事故が多発する時期です。こんなときこそ、交通ルールとマナーを守ることが大切です。ゆとりと思いやりの心を持ち、明るい新年を迎えましょう。

■運動の重点

① 高齢者の交通事故防止

車を運転中に、交差点や横断歩道付近で高齢者を見かけたときは、徐行や一時停止はもちろん、歩行者の行動を予測して、思いやりのある運転を心がけましょう。
夜間に外出するときは、明るい服装や反射材を身につけるようにしましょう。

② 自転車の安全利用の推進 (自転車カエルガモ作戦の推進)

自転車は並進走行をしないで、必ず一列で走りましょう。
通勤・通学の時間帯には特に時間に余裕を持ち、焦らず運転に集中しましょう。

③ 飲酒運転の根絶

「飲んだら乗らない」、「乗るなら飲まない」、「乗るなら飲ませない」の『三ない運動』を実践しましょう。

〈平成19年度 全国交通安全年間スローガン〉

内閣府特命担当大臣賞

気をつけよう わき見おしやべり うわの空

(吉永第二小学校 佐藤健太さん)

街頭や地域で啓発活動を行います

と き	行 事	と ころ
11月28日(水)	15:30～17:00 サイクリストリーダーセミナー	昭和自動車学校
12月3日(月)	13:30～16:30 鷹岡地区高齢ドライバーセーフティスクール	中央自動車学校
9日(日)	9:00～11:00 天間地区市民安全大会	天間小学校
	9:30～12:00 安心のまち今泉をめざす大集会	吉原第二中学校
10日(月)	9:30～11:30 神戸地区高齢者交通教室	昭和自動車学校
14日(金)	〈初日街頭指導・広報の日〉	
	7:00～8:00 街頭指導及び広報	各地区、市役所駐車場
	18:30～18:50 富士市交通安全指導員会視閲	市役所駐車場
	19:00～20:00 主要交差点街頭指導	国道139号沿線、各地区
17日(月)	9:00～12:00 高齢者自転車安全乗り方大会	富士自動車学校
	18:00～19:00 富士市交通安全指導員会街頭指導	市役所東側交差点
19日(水)	16:00～17:00 夕暮れ時のライトオン作戦	ロゼアター西側交差点

と き	行 事	と ころ
20日(木)	〈自転車安全利用推進の日〉	
	7:40～8:30 高校生自転車通学街頭指導	市内6か所
	10:05～10:45 チャイルドシート講習会	吉永公民館
	17:30～18:30 神戸地区高齢者反射材実証実験	神戸小学校
21日(金)	15:00～ 飲酒運転追放宣言書提出	富士警察署
	17:00～18:00 ゆく年くる年交通安全	JR富士駅
25日(火)	10:05～10:45 チャイルドシート講習会	フィランセ西館
	15:00～16:00 オールシートセーフティ作戦	ロゼアター西側交差点
26日(水)	〈飲酒運転追放夜間パトロールの日〉	
	19:00～20:00 飲酒運転根絶夜間パトロール	富士駅、吉原中央駅周辺
27日(木)	18:30～20:00 主要交差点街頭指導	各地区
31日(月)	初日の出暴走取り締まり	市内全域

問い合わせ

富士市交通安全対策協議会
(事務局 地域安全課)

☎55-2831 FAX 53-6663

10月の できごと

近未来を体感!!

次世代自動車試乗会 10月7日 吉原工業高校周辺

市・県・企業の協力で開催された次世代自動車（燃料電池自動車2台・水素自動車）の試乗会。試乗した皆さんは、「エンジンの音が静か!」、「加速がスムーズ!」、「水しか排出されないなんてびっくり!!」など、驚きとともに、未来のクリーンエネルギーを体感していました。



野球のイベント、 もっと好きになりました。



ドリーム・ベースボール 10月27日・28日 富士総合運動公園野球場ほか

美しい富士山と秋晴れのもと、“マサカリ投法”で知られる村田兆治さんをはじめ、プロ野球往年の名選手24人の「ドリームチーム」が集結。

400勝投手・金田正一さんによる講演や、小・中学生736人を対象にした野球教室、富士市選抜チームとの親善試合などが行われました。

訪れた観客約3,600人は、現役時代をほうふつとさせるユニホーム姿とプレーに魅了されていました。

12月 移動図書館車^ぶじ号の巡回日程

中央図書館 ☎51-4946

日	場所と貸し出し開始時刻
1・15日(土)	鈴川中町フードランド前(10:00) 自由ヶ丘県営住宅集会所(14:00)
4・18日(火)	天間田地区公会堂駐車場(10:00) ハッドラッグ川成島店第2駐車場(14:00) JA富士市堅堀支店駐車場(15:00)
5・19日(水)	駿河台団地(5日のみ14:15) 富士見台市営住宅集会所前(15:00)
6・20日(木)	滝戸団地前(14:00) 岩本山団地集会所駐車場(15:00)
7・21日(金)	スーパー吉川中里店駐車場(10:00) すどの杜(11:00) 四丁河原南公会堂駐車場(15:00)
8・22日(土)	富士信用金庫中丸支店駐車場(10:00) 城山町公会堂(14:00) 広見町旧静岡ガス社駐車場(15:00)
13・27日(木)	東芝松岡アパート(10:00) 高山県営住宅団地内(14:00) 歴史民俗資料館駐車場(15:00)

※都合により中止・変更する場合があります。
※休館日は3・10・17・25・29～31日です。

人間ドック・脳ドックの
申込受付を締め切ります

国民健康保険課 ☎55-2751

平成19年12月末で、今年度の国民健康保険加入者を対象にした人間ドック・脳ドック事業の受け付けを締め切ります。

①人間ドック(身体測定、眼底検査、X線検査、腹部超音波検査ほか)

とき 平成20年3月上旬までの指定日

ところ 富士市医師会医療センター
費用 1万2,230円(自己負担額)

②脳ドック(MRI、X線検査、心電図ほか)

とき 平成20年3月までの期間内の指定日

ところ 共立蒲原総合病院(富士川町)

費用 1万6,800円(自己負担額)
・・・①②とも・・・

対象 20歳以上(平成19年4月1日現在)の人で、申込時点で国民健康保険に1年以上加入し、保険税を完納している人

申し込み 国民健康保険証を持参し、国民健康保険課へ

※脳ドックは、平成17・18年度に受診した人、体内にペースメーカーなどの金属類がある人は受診できません。

※詳しくは、国民健康保険課にお問い合わせください。

募 集

平成19年度 富士市バレーボール協会
第5回 小澤進杯大会参加チーム

スポーツ振興課 ☎55-2876

とき 平成20年1月20日(日)
開会式 9:00～

ところ 富士見高校体育館

対象 市内在住の人(小・中学生、高校生を除く)

参加費 1チーム3,000円(保険料含む)

申込期限 12月26日(消印有効)

申し込み 参加希望チームには、申込用紙を郵送します。事前に電話またはFAXで立花 方へ ☎・☎61-9653

リサイクル青空市(冬市)出店者

りぶす富士(富士マリンプール) ☎33-3400

とき 平成20年1月12日(土)(雨天の場合は1月13日(日))

ところ 富士マリンプール駐車場

対象 市内在住・在勤・在学の20歳以上の人(業者不可)

募集区画 100区画(応募者多数の場合抽せん)

参加費 1区画500円(当日徴収)

申し込み 12月14日(必着)までに、はがきまたはFAX・Eメールに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先(市内・市外を明記)、参加予定人数、販売商品(手づくり品・食品類の販売は不可)の詳細を記入し、〒417-0843 田中新田275-9 富士マリンプールへ ☎33-4055 ☒marine@fuji-kousya.jp

※後日、当せん者のみ許可証を発送します。

講座教室

単親家庭の会「クリスマス会」

社会福祉協議会 ☎64-6600

とき 12月15日(土) 10:00～12:00

ところ フィランセ西館4階大ホール

対象 市内在住の母子家庭または父子家庭

参加費 1家族1,000円(別途年会費1,000円)参加者は会員登録していただきます。

申し込み 12月5日(消印有効)までに、はがきに住所、参加者全員の氏名、年齢、電話番号を記入し、〒416-8558 本市場432-1 社会福祉協議会へ

ラ・ホールDEお正月

～忘れられたお正月の光景～

りぶす富士(ラ・ホール富士) ☎53-4300

とき 12月26日(水) 10:00～13:00

ところ ラ・ホール富士2階多目的ホール

内容 もちつき体験、たこづくり、正月遊びなど

対象 勤労者とその家族

定員 50人(先着順。参加者が小学生以下の場合は保護者同伴)

参加費 500円(材料費含む)

申し込み 12月5日～20日に参加費を持参し、ラ・ホール富士へ

※「もちつき体験」内で作業を手伝ってくれる人(若干名)も12月15日まで募集します。詳しくは、ラ・ホール富士へお問い合わせください。

JFA・りぶす富士

キッズ(U-6)サッカーフェスティバル2007
参加チーム募集

りぶす富士(温水プール) ☎36-2131

参加費 無料

申し込み 12月9日～23日に、申込用紙(温水プール、陸上競技場、市立富士体育館

で配布)に必要な事項を記入し、

直接またはFAXで温水プールへ

☎35-5464

とき 平成20年1月27日(日)

(雨天の場合は2月3日(日))

ところ 富士総合運動公園陸上競技場

対象 3歳～6歳の未就学児のチーム(1チーム8人以上)とその親

定員 16チーム(先着順)

内容 子どもたちによるサッカーの試合、親子によるゲーム



暮らしの たより

お知らせ

戦没者の遺族の皆さんへ 特別弔慰金が支給されます

福祉総務課 ☎55-2757

第8回特別弔慰金の請求期限が迫っています。支給対象に該当する人で、まだ請求していない人は至急手続をしてください。

請求期限 平成20年3月31日

対象 戦没者などの死亡当時の遺族で、平成17年4月1日において、公的扶助料や遺族年金などを受け取る人がいない人

支給内容 額面40万円、10年償還の記名国債

請求先 福祉総務課（市役所4階）

※詳しくは、福祉総務課へお問い合わせください。

12月の納期

12月10日～25日

固定資産税・都市計画税 第4期

収税課 ☎55-2730

国民健康保険税 第6期

国民健康保険課 ☎55-2753

介護保険料 第6期

介護保険課 ☎55-2766

児童扶養手当振り込みのお知らせ

12月11日(火)に12月期(8月～11月分)の児童扶養手当を受給者の口座に振り込みます。ご確認ください。

児童福祉課 ☎55-2763

富士警察署管内交通事故

(10月31日現在)

	年間累計	昨年比
件数	2,203件	+ 97件
死者	8人	- 3人
負傷者	2,787人	+111人

安全は自ら うちから 地域から

富士市コールセンター

おしえてコールふじ

☎53-1111

第44号 市民文芸審査結果

文化振興課 ☎55-2874

審査の結果、第44号市民文芸賞受賞者が決定しました。

小説 石田 正洋 (柳島)
随筆 玉川 實 (鈴川西町)
児童文学 石田 正洋 (柳島)
詩 中根由香里 (富士見台3)
短歌 兼高 勇人 (大淵)
俳句 奥田 重信 (大淵)
川柳 杉山順一郎 (今泉5)



献血にご協力を

福祉総務課 ☎55-2757

12月の献血

日	場所	時間
6日(木)	市役所駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:00)
	富士商工会議所	9:30～16:00
9日(日)	ジャンボエンター 富士店駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:15)
20日(木)	市役所駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:00)
28日(金)		

夜間納税相談

～市役所～

(国民健康保険税)

12月17日(月)・18日(火) 17:00～19:00
国民健康保険課(3階) ☎55-2753

借金でお困りの皆さんへ

多重債務者特別相談

市民生活課 ☎55-2750

全国一斉多重債務者相談ウィーク(12月10日～16日)に合わせて、消費者金融(サラ金)やクレジットなどの借金で困っている皆さんを対象に、司法書士による相談を行います。相談は無料で、秘密厳守ですので、お気軽にご相談ください。

①12月11日(火) 13:00～16:00

富士県民相談室(県富士総合庁舎2階) 事前に、直接または電話で富士県民相談室へ ☎64-2399

②12月14日(金) 10:00～12:00

市民相談室(市役所3階) 事前に、直接または電話で市民生活課へ

平成19年度前期 住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況

市民課 ☎55-2746

閲覧申出者	閲覧年月日	利用目的	閲覧対象	閲覧申出者	閲覧年月日	利用目的	閲覧対象
㈱RJCリサーチ	6月5日	家計消費調査	大淵 男女50人	㈱中央調査社	8月29日	メディアの接触と評価に関する調査	松岡 男女21人
㈱サーベイリサーチセンター	6月8日	東海地震についての県民意識調査	市内全域 男女121人	㈱サーベイリサーチセンター	9月5日	旅行・観光消費動向調査	一色 男女160人
㈱新情報センター	6月26日	読書についてのアンケート	増川 男女20人	三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱	9月6日	中部圏の地域づくりに関するアンケート調査	前田、富士町、吉原4丁目、松岡、伝法、富士見台4丁目 男女310人
㈱中央調査社	7月10日	平成19年度静岡県政世論調査	浅間上町、大淵、石坂、比奈、鈴川東町、宮下、 男女144人	㈱日本リサーチセンター	9月14日	家計の金融行動に関する世論調査	一色、神戸、神谷、中里、 川尻 男女16人
㈱新情報センター	8月28日	飲酒・喫煙・くすりの使用についてのアンケート調査	中丸 男女16人	NHK静岡放送局	9月19日	11月全国個人視聴率調査	松岡 男女12人
		がん対策に対する世論調査	荒田島 男女14人			余暇とスポーツについての国際比較調査	松岡 男女14人

母子家庭のための修学資金をご利用ください

児童福祉課 ☎55-2763

平成20年4月に高校、短大・大学などへ進学予定で、修学資金の必要な母子家庭に対し、無利子で資金を貸し付けます。申し込みは、下記の親子面接で受け付けます。

～親子面接～

とき 12月26日(水) 10:00～16:00
ところ 消防防災庁舎5階第1会議室
対象 母子家庭の母とその子ども
申し込み 必要事項を記入した申請書(12月3日から児童福祉課で配布)を持参し、当日直接会場へ

校種	修学資金(月額)	就学支度資金
高校など	1万8,000円 ～3万5,000円	7万5,000円 ～42万円
短大・大学など	4万5,000円 ～6万4,000円	37万円 ～59万円

※各資金とも、校種、公・私立の別、学年、通学条件などによって金額が異なります。就学支度資金については、中学校進学も対象となります。

フットサル教室

スポーツ振興課 ☎55-2722

とき 平成20年1月11日からの毎週金曜日 19:00～21:00 計4回

ところ 市立富士体育館

対象 市内在住・在勤の40歳以上（平成20年1月1日現在）の男性、市内在住・在勤の女性（高校生以下除く）

定員 50人（応募者多数の場合抽せん）

参加費 200円（保険料含む）

※初日に徴収。

持ち物 運動のできる服装、体育館シューズ、サッカーソックス

申し込み 12月25日（必着）までに、往復はがきまたはEメールに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、サッカーまたはフットサル経験の有無とサッカー歴を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ

✉ky-sports@div.city.fuji.shizuoka.jp

ロゼシアター公募展「新進アーティスト作品展Ⅵ」作品募集!!

～Art Generation 2008～ ロゼシアター ☎60-2510

対象 県内出身・在住・在勤・在学の18歳～35歳の人

募集作品 平面・立体・映像作品、インスタレーション

※詳しくは、応募用紙（ロゼシアターで配布。ホームページからダウンロード可）をごらんください。

賞典 優秀賞（賞金10万円・賞状・副賞）、佳作（賞金5万円・賞状・副賞）

出品料 1,000円

申し込み 平成20年2月12日（必着）までに、応募用紙に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒416-0953 蓼原町1750 ロゼシアター「新進アーティスト作品展」係へ

～新しい時代をつくるのはキミだ!!～

「高校生の部」

対象 県内高校生
賞典 A・G賞（賞状・副賞）
出品料 無料
※そのほかは一般公募と同じ。

広報ふじ10月5日号2ページ掲載

「メタボリックシンドロームの診断基準」について

日本内科学会等内科系8学会が合同で、平成17年4月に示した「メタボリックシンドロームの診断基準」は、「空腹時血糖値が110mg/dl以上」となっています。広報ふじの2ページに掲載した「②血糖」の「空腹時血糖値が100mg/dl以上」は、平成20年度から開始される特定健康診査及び特定保健指導における判定基準です。

問い合わせ 健康対策課 ☎64-9023

水中エアロビクス、ボディシェイプアップ、フィットネスボール体操、女性・小学生・親子水泳、親子スポーツ教室

リブす富士（温水プール） ☎36-2131

教室名	とき(祝日など除く場合あり)	ところ	対象	定員	受講料	受付日
① 第3回 水中エアロビクス	1月7日からの原則毎週月曜日 10:00～11:30 19:00～20:30 各計10回	温水プール	一般 (高校生以下除く)	各40人	各6,000円	12月16日(日)
② 第4回 ボディシェイプアップ	1月7日からの原則毎週月曜日 19:00～20:30 計10回	温水プール 軽体育室		30人	5,000円	
③ 第3回 フィットネスボール体操	1月11日からの毎週金曜日 10:00～11:30 計10回	市立富士体育館 剣道場		20人	4,000円	12月14日(金)
④ 第4回 女性水泳		一般女性	35人	6,000円		
⑤ 第3回 小学生水泳	1月12日からの毎週土曜日 10:00～11:30 計10回	温水プール	小学生 (19年度受講した人を除く)	30人	5,000円	12月15日(土)
⑥ 第3回 親子水泳	1月15日からの毎週火曜日 15:30～17:00 計8回		3歳～6歳の 未就学児と その親	15組30人		12月22日(土)
⑦ 第3回 親子スポーツ	1月16日からの毎週水曜日 15:30～16:30 計8回	富士体育センター		20組40人	4,000円	

申し込み 各受付日の8:30～9:00に、本人またはその家族が受講料（①④⑤⑥は印鑑も必要）を持参し、③は市立富士体育館、それ以外は温水プールへ ※各教室とも応募者多数の場合抽せん。受講料は保険料を含む。

パブリック・コメント募集 ～市政への意見反映制度～

行政経営課 ☎55-2719

今回、国民健康保険課で次の計画を策定するに当たり、皆さんの意見を広く募集します。

案件名 富士市国民健康保険 特定健康診査等実施計画（案）
内容 生活習慣病を減らし、医療費の適正化を図るため、40歳から74歳までの国民健康保険被保険者に対し、特定健康診査・特定保健指導を実施するための計画を定めます。

担当課 国民健康保険課 ☎55-2751 ☎51-2521
✉si-kokuho@div.city.fuji.shizuoka.jp

提出方法 12月21日（必着）までに、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所国民健康保険課へ

※詳しくは、国民健康保険課・中央図書館及び各公民館にある資料、または市ホームページパブリック・コメントコーナーをごらんください。市のパブリック・コメント制度については、行政経営課にお問い合わせください。

暮らしの たより

講座教室

高齢者虐待防止講演会

高齢者介護支援室 ☎66-3405

とき 12月17日(月) 13:30~15:30

ところ フィランセ西館4階大ホール

講師 佐藤美和子さん(日本高齢者虐待防止センター臨床心理士)

内容 「家庭内の高齢者虐待を防ぐために～気づいて、身近に潜む虐待～」

参加費 無料

申し込み 当日直接会場へ

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用または、乗り合わせてお越しください。

富士発・ひとと女のフォーラム シンポジウム「女性の政治参画シリーズⅡ」

男女共同参画課 ☎55-2724

とき 12月14日(金) 19:00~20:45

ところ フィランセ西館4階大ホール

内容 政治参画してみたら…議員になってわかったこと

コーディネーター

犬塚協太さん(静岡県立大学教授)

パネリスト

西村綾子さん・横井美由紀さん・小沢映子さん・山下いづみさん(富士市議会議員4人)

参加費 無料

申し込み 当日直接会場へ

働きたい! 学びたい! 自立したい!!

厚生労働省事業

みしま若者サポートステーション

東部地区若者自立支援ネットワーク

対象 就労・就学・社会的自立を目指す、15~35歳ぐらいの人

とき 月~土曜日(祝日を除く) 9:00~17:00

内容 社会的な自立に悩む若者や高校・大学など中退者、障害がある若者の相談と支援など

問い合わせ NPO法人リベラビューマンサポート ☎055-972-4344

女性・初心者大歓迎 フットサル講座

広見公民館 ☎21-3444

とき 平成20年1月10日からの毎週木曜日 19:00~21:00 計8回

ところ 富士常葉大学体育館

講師 磯部成範さん(ロプタフットサルドーム所属)

対象 市内在住・在勤の15歳~35歳の人(中学生・高校生を除く)

定員 30人(応募者多数の場合抽せん)

参加費 1,000円

申し込み 12月14日(必着)までに、FAXまたはEメール・往復はがきに講座名、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-0862 石坂470-5 広見公民館へ

☎22-0096

✉c-hiromi@div.city.fuji.shizuoka.jp

第1回

福祉キャンパス 福祉講座

福祉キャンパス ☎35-0313

知的障害者の支援について、一緒に学んでみませんか?

とき・内容 (各13:30~16:00 計3回)

①12月15日(土) 「障害者自立支援の現状・福祉キャンパスの支援状況」

②平成20年1月19日(土) 「障害児(者)の就業・生活をめぐる課題と支援のあり方」 講師 芦澤晴巳さん(就労支援ネットワーク富士代表)

③平成20年3月15日(土) 「福祉キャンパスの歴史」 講師 広瀬巖さん(富士市社会福祉協議会会長)

ところ 福祉キャンパス会議室

定員 30人(先着順)

参加費 無料

申し込み 随時受け付けています。

電話またはFAXで福祉キャンパスへ ☎35-0243

富士山東泉院の歴史 ~六所家総合調査速報展~

六所家は今泉に居住し、明治初期まで富士山東泉院という寺院を営んでいた旧家。昨年、市に寄贈され調査が進められている六所家の資料を一部展示公開します。

とき 12月15日~平成20年3月2日 9:00~16:30

休館日 毎週月曜日(祝日を除く)、12月25日(火)・26日(水)、12月28日~平成20年1月4日、1月15日(火)・16日(水)、2月12日(火)・13日(水)

問い合わせ 市立博物館 ☎21-3380

ちょっと
やってみない?

富士市障害者週間記念事業 福祉アドベンチャーワールド

とき 12月8日(土) 13:00~16:00

ところ フィランセ西館

対象 小・中学生

問い合わせ 障害福祉課 ☎55-2761

内容 盲導犬デモンストラーション、手話・点字、福祉機器体験、アート・お茶会・ゲームを一緒になど



市民れんらく版



★若年者就職面接会

とき 12月19日(水) 13:30~16:00

ところ ホワイトパレス

対象 おおむね35歳以下の若年求職者、平成20年3月新規学校卒業予定の未就職者(高校生以上)

内容 企業ブースでの個人面接、職業相談、職業興味検査

参加企業 約30社

問い合わせ 富士公共職業安定所 ☎51-2151

★まちの駅「刺しゅうギャラリー みとじま」 刺しゅう教室

とき 原則毎月第1・第3土曜日 9:40~12:00

ところ 富士駅南公民館

受講料 1点につき500~1,000円(教材費)

対象 小・中学生、高校生

定員 10人

申し込み・問い合わせ 電話またはFAXでまちの駅「刺しゅうギャラリーみとじま」八谷 方へ ☎・☎61-0094

三市共同企画展「遥かなる東海道
～富士・沼津・三島の記録～」

～12月2日
 機械り体験 1、15日
 チャレンジ!! 陶芸(2回講座) 8、22日
 ～六所家総合調査速報展～
 「富士山東泉院の歴史」
 15日～平成20年3月2日
 富士の型染教室 19日
 美術館日 3、10、17、25、26、28～31日



「チャレンジ!! 陶芸」から

暮らしの カレンダー 12月

DECEMBER

[師走]

- 地球温暖化防止月間
- 大気汚染防止推進月間
- こども電話相談強調月間
- 歳末たすけあい運動

1 土	静岡県市町村対抗駅伝競走大会(静岡市) 小学校図画工作展(ロゼシアター)～2日 [冬の省エネルギー総点検の日] 消費者被害防止年末キャンペーン期間 ～10日 [世界エイズデー]
2 日	地域防災訓練 ふるさと芸能祭(ロゼシアター) 市民課など窓口開設 日曜納税相談(市役所3階収税課・国民健康保険課)
3 月	離乳食講習会・中期(フィランセ西館) 夜間納税相談(市役所3階収税課) 障害者週間 ～9日
4 火	すくすく赤ちゃん講座(フィランセ西館) 人権週間 ～10日
5 水	結婚相談(フィランセ東館) お母さんお父さん教室(フィランセ東館) 離乳食講習会・後期(フィランセ西館)
6 木	献血(市役所駐車場・富士商工会議所) →P13 1歳6か月児健診(フィランセ西館)
7 金	3歳児健診(フィランセ西館)
8 土	富士市障害者週間記念事業(フィランセ西館) →P15
9 日	安心のまち今泉をめざす大集会(吉原第二中学校) 天間地区市民安全大会(天間小学校) 結婚相談(フィランセ東館) 献血(ジャンボエンチャー富士店) →P13
10 月	離乳食講習会・初期(フィランセ西館)
11 火	普通救命講習(消防防災庁舎) すくすく赤ちゃん講座(フィランセ西館)
12 水	大淵穴原七面堂御会式 結婚相談(フィランセ東館) お母さんお父さん教室(フィランセ東・西館) 離乳食講習会・完了期(フィランセ西館)
13 木	1歳6か月児健診(フィランセ西館)
14 金	3歳児健診(鷹岡公民館) 富士発・女と男のフォーラム(フィランセ西館) →P15
15 土	年末の交通安全県民運動 ～31日 →P10 子どもの安全を守る市民行動の日

16 日	いちばの朝市(公設地方卸売市場) 麻薬・覚せい剤撲滅の日 家族ふれあいサンデー
17 月	夜間納税相談(市役所3階国民健康保険課)～18日 →P13 高齢者虐待防止講演会(フィランセ西館) →P15
18 火	2歳児むし歯予防教室(フィランセ東館)
19 水	結婚相談(フィランセ東館) お母さんお父さん教室(フィランセ東館) 離乳食講習会・初期(フィランセ西館) 食育の日
20 木	献血(市役所駐車場) →P13 すくすく赤ちゃん講座・1歳6か月児健診(吉永公民館)
21 金	3歳児健診(フィランセ西館)
22 土	[冬至]
23 日	[天皇誕生日]
24 月	[振替休日]
25 火	普通救命講習(消防防災庁舎) すくすく赤ちゃん講座(フィランセ西館) 固定資産税・都市計画税第4期納期限 →P13 国民健康保険税・介護保険料第6期納期限 →P13 [クリスマス]
26 水	結婚相談(フィランセ東館)
27 木	夜間納税相談(市役所3階収税課) 1歳6か月児健診(フィランセ西館)
28 金	献血(市役所駐車場) →P13 ロゼシアター臨時休館(12:00～) [官公庁仕事納め]
29 土	年末特別収集・持ち込みごみ受け入れ ～30日 「おしえてコールふじ」休み ～1月3日
30 日	
31 月	工業統計調査 [大みそか]

平成19年11月20日号(毎月5日・20日発行)

こころ編集室

11ページに掲載の「ドリームベール」は、皆さんはごらんになりましたか? 野球が大好きな子どもたちははじめ、たくさんの方の笑顔がはじまり、指導者向け講習会が行われた初日は、冠雪の富士山が終日望める快晴! こんなすばらしい景色のもとでスポーツに親しめる私たちは幸せですね。夏の間はなかなか姿を見せてくれなかった富士山も、空気の澄むこれからの季節はきれいに見える機会が多くなりそう...私の冬の楽しみの一つです。

人口 243,815人 (前月比-38)
 男 121,050人 (-55)
 女 122,765人 (+17)
 世帯 88,784世帯 (+19) 10月1日現在
 編集・発行 富士市総務部広報広聴課
 〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
 ☎0545-51-0123(代) ☎0545-51-1456

